

地元区議の情報紙 27年5月下旬号 93号

とりがい秀夫の地域ニュース

南千住8-3-3-201 電話090(1201)1297

提案・意見は 携帯電話のショートメールを下さいー



区内共通お買物券売り出し5月30日 自民党区議主導で20%に引き上げ

荒川区商店街連合会は9回目となる「区内共通お買物券」を販売することになりました。それに合わせて、べるぼうと汐入商店街振興組合も下記の要領で販売します。販売時間は10時から、場所は松本ソバ屋と田村豆腐屋の間です。汐入分は1,000セット【1000万円分】で売切れ次第で終了。お買物券はステッカーのあるお店で使えます。買物券は1冊1万円で500円綴りの券が24枚として渡されます。今回も一人5冊、5万円まで購入できます。5万円購入すると1万円分のお得となります。今回で9回目となりますが、過去8回とも人気があり汐入商店街も半日で売り切れています。南千住駅周辺での販売場所はコツ通り商店街の【野田屋酒店。南千住5-42-7】で取り扱います。



販売と同時に完売か？10⇒20%分お得に

今回は政府の進める政策分10%と東京都が10%上乘せするために20%になりました。荒川区は当初10%分を小規模事業者用に使っていただくよう準備を進めていましたが、自民党区議団が荒川区に強く申し入れたりするなど、働きかけてまいりました。

4月26日に行われた区議会議員選挙に際しましては、多くの皆様方のご支援をいただき9期目の当選を果たすことが出来ました。これからも地域の発展のために働いてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

コミバス「汐入さくら」「さくら逆回り」 乗降客若干増加

利用者増に伴い3月29日から

現在、汐入さくらバスの乗降者数は1日1,270人位と言われていて順調に推移しています。【下図参照】現在では、利用客が集中し、現在のタイプの29人乗りでは混雑し、特に雨の日が混雑しています。その対策として、荒川区では京成バスと協議し、現在の小型バスから59人位の中型車になり、運行は3月29日から始まりました。この事で利用者にとっては29人乗りより混雑が解消しているのではないのでしょうか。



| | 南千住さくら | さくら逆回り | 汐入さくら |
|-----------|--------|--------|-------|
| 3月 1日～28日 | 1439人 | 101人 | 1277人 |
| 3月29日～31日 | 1132人 | 372人 | 1123人 |
| 4月 1日～30日 | 1149人 | 437人 | 1315人 |

南千住コミバス右回りルート開始3月29日

汐入地区の住民からの長い間の要望の一つである、コミバス「南千住さくら」の南千住駅からの逆回りルートの開設。これにより南千住ルートは双方向運行となり、汐入・3丁目方面からの利用者は区役所までが早くなりましたので利用者も増加してきました。



新企画・地域の歴史【人物編】

帝国ホテル元総料理長・常務

村上信夫さん「荒川区第三日暮里小卒業」

写真の人物をご存知でしょうか。日本のフランス料理界の巨匠「ムッシュ村上」さんです。村上信夫さんと荒川区の関わりはわずか2~3年と短い時間ですが、少年期の多感な時期をすごした関係でこの欄に掲載させていただきました。1921年（大正10）長男として神田で生まれました。自宅は食堂を営んでいましたが、偶然にも日暮里にも支店を出していました。2歳の時に関東大震災に遭遇。自宅の食堂や日暮里の支店も焼け、着の身着のままで北千住にあった親戚の家で避難生活を送るようになりました。更に追い打ちをかけるように11歳



の時に両親が結核にかかり他界するという不幸に見舞われます。小学5年の時に縁あって日暮里に移り住み新たな生活が始まりました。学校は第3日暮里小学校。（この学校は、夕焼け小焼けを創った中村雨紅も勤めていた）両親のいない村上は小学校を卒業すると同時に12歳で勤めに出ます。銀座つばめグリル・新橋第一ホテル・有楽町リッツなどで勤め始めますがこのリッツでの勤めが彼の人生を決定づけます。15歳の時に人の勤めもあり「帝国ホテル」に願書を提出しますが、全く受け入れてくれる状況ではありませんでしたが、なんと勤めていた「リッツ」が営業不振となり「帝国ホテル」に買収されてしまい、自動的に「帝国ホテル」での見習いとして採用されました。当時の帝国ホテルの厨房に入れる資格は、東京・大阪・神戸・京都・名古屋の出身者に限られていました。入社してわずか1年で洗い場、鍋磨きを終了し、朝食係りに回されるという事は相当な努力した結果を出したのではないのでしょうか。

東京オリンピック選手村総料理長

その後の村上さんの人生は「NHK今日の料理」でお茶の間で人気となり、東京オリンピックでは選手村での「富士食堂」の総料理長として300人以上のコックのリーダーを務めるなどフランス料理界の巨匠として足跡を残します。享年84歳